

食品に関するリスクコミュニケーション
牛海綿状脳症(BSE)対策の見直しに係る
食品健康影響評価②
～我が国の検査対象月齢の引き上げについて～
東京会場(平成25年4月23日)

参加者数	85
アンケート回収数	67

問1 ご自身についてお聞きます。

①性別

回答内容	件数	割合
男性	45	67.2%
女性	22	32.8%
計	67	100.0%

②年齢

回答内容	件数	割合
～19歳	0	0.0%
20歳代	3	4.5%
30歳代	6	9.0%
40歳代	19	28.4%
50歳代	27	40.3%
60歳代	10	14.9%
70歳～	2	3.0%
計	67	100.0%

③職業

回答内容	件数	割合
1) 消費者団体	11	16.7%
2) 主婦、学生、無職	2	3.0%
3) 畜産関係生産者	4	6.1%
4) 水産関係生産者	0	0.0%
5) 3)・4)以外の生産者	0	0.0%
6) 食品関連事業者・団体	22	33.3%
7) マスコミ	0	0.0%
8) 行政	22	33.3%
9) 食品関連研究・教育機関	3	4.5%
10) その他	2	3.0%
計	66	100.0%

④意見交換会情報入手手段

回答内容	件数	割合
1) 食品安全委員会のホームページ	28	43.8%
2) 食品安全委員会からのご案内資料	5	7.8%
3) 食品安全委員会メールマガジン(e-マガジン)	18	28.1%
4) 関係団体からのご案内資料	10	15.6%
5) 知人からの紹介	2	3.1%
6) その他	1	1.6%
計	64	100.0%

⑤食品安全委員会が実施する意見交換会には、本日で何回目の出席となりますか

回答内容	件数	割合
1)はじめて	24	36.9%
2)2回目	13	20.0%
3)3回目	10	15.4%
4)4回目	3	4.6%
5)5回以上	15	23.1%
計	65	100.0%

問2 本日の意見交換会についてお聞きします。

①本日の意見交換会に参加された目的

回答内容	件数	割合
1)疑問に思うことがあったから	6	9.5%
2)経緯・内容について知りたかったから	35	55.6%
3)意見を提出するために情報を得たかった	1	1.6%
4)他の参加者の考えや意見を聞きたかった	19	30.2%
5)国が行うリスクコミュニケーションの取組について知りたい	2	3.2%
計	63	100.0%

②目的に対して、どの程度満足できるものでしたか

回答内容	件数	割合
1)十分満足	3	4.7%
2)ほぼ満足	47	73.4%
3)あまり満足できなかった	11	17.2%
4)全く満足できなかった	1	1.6%
5)どちらでもない	2	3.1%
計	64	100.0%

③満足できなかったと考える点

リスク評価機関とリスク管理機関と合同でリスクミを開催していただいた方が、より効果的な意見交換ができるのではないのでしょうか。
会場のスライドが見にくい。意見交換とは言いながら実質は説明会なので、もう少し高い位置にして見やすくできるような場所を考えて頂きたい。
食安委が科学的評価を行う機関であることは分かる。しかし、リスクの低い疾病対策はもうこれくらいにして、もっとリスクの高い方へ力を向けないということ、安心を求めてききに来ている消費者団体を前にあからさまに示すのはどうか。もう少し、しんしに、対策の実施状況等くりかえしてもせつめいすべきだと思った。
経緯・内容についてパブリックコメントを提出しても反映されない。
質問者(安心ー感情)と回答者(安全ー科学)のズレちがい。もっと質問者のレベルにあった回答が必要
指摘した点についての明確な回答でなくはぐらかされたと感じている
時間が短いのでは？と思いましたが質問は少なかったですね。リスク評価とリスク管理の区別がわかっていない質問者を何とかしたいですね。
リスク管理機関に対する質問が多かったのに対し、この場では十分な回答がされなかった

④会の全体の印象

a.開催時期

回答内容	件数	割合
1)とても適切	19	29.7%
2)適切	40	62.5%
3)あまり適切でない	4	6.3%
4)全く適切でない	1	1.6%

計	64	100.0%
---	----	--------

b.開催方法

回答内容	件数	割合
1)とても適切	7	10.9%
2)適切	52	81.3%
3)あまり適切でない	3	4.7%
4)全く適切でない	2	3.1%
計	64	100.0%

c.配布資料

回答内容	件数	割合
1)とてもわかりやすい	5	8.1%
2)わかりやすい	51	82.3%
3)わかりにくい	5	8.1%
4)全くわからなかった	1	1.6%
計	62	100.0%

d.講演内容

回答内容	件数	割合
1)とてもわかりやすい	6	9.5%
2)わかりやすい	52	82.5%
3)わかりにくい	5	7.9%
4)全くわからなかった	0	0.0%
計	63	100.0%

e.参加者との意見交換

回答内容	件数	割合
1)とてもわかりやすい	2	3.3%
2)わかりやすい	46	75.4%
3)わかりにくい	12	19.7%
4)全くわからなかった	1	1.6%
計	61	100.0%

f.意見交換会全体

回答内容	件数	割合
1)評価する	10	16.4%
2)おおむね評価する	39	63.9%
3)あまり評価しない	10	16.4%
4)全く評価しない	2	3.3%
計	61	100.0%

問3 意見交換会の内容について

①食品健康影響評価(案)について理解できました

回答内容	件数	割合
1)よくわかった	19	29.7%
2)ほぼわかった	40	62.5%
3)わかりにくかった	4	6.3%
4)全くわからなかった	1	1.6%
計	64	100.0%

②食品健康影響評価(案)についての疑問が解消されましたか

回答内容	件数	割合
1)十分解消された	11	17.7%
2)だいたい解消された	42	67.7%
3)まだ解消できていないところがある	7	11.3%
4)全く解消されなかった	2	3.2%
計	62	100.0%

問4 参加前の疑問や質問は明確になりましたか。

回答内容	件数	割合
1)とても明確になった	7	11.5%
2)ほぼ明確になった	39	63.9%
3)明確にはならなかった	7	11.5%
4)さらにわからなくなった	1	1.6%
5)疑問に思うことや質問はなかった	6	9.8%
6)その他	1	1.6%
計	61	100.0%

「その他」の記入内容

科学的対応の前提のもとに、これまでの限られた知見の範囲内の議論であり、知見の範囲外については「不安」で済まされてしまった。質問も途中で尽きてしまった。

問5 説明が足りなかった、もっと聞きたかった、もっと議論すべきだったことなどがありましたらお書きください。

評価済みのSRMの規制内容を再度説明がされてもよかった。
SRM(牛せき柱)の基準も48ヶ月に引き上げるべき、食安委ももっと踏み込むべき。
食品安全委員会の方々はたいへんお忙しいと思いますが自治体が開催する地域でのリスクコミにもぜひ参加していただければと思います。機会があればぜひよろしくお願いします。
これまでの食安委の議論では、十分な検証データもないままに強引な議論が進められたこともあったと思う。また検査が無意味とか、国民のヒステリーとか、責任を他に転嫁するような発言も横行(意図的に?)していたと思う。BSE問題は輸入飼料規制上のミスであり、人災だが、これに対して検査をいかに止めるかの議論しかしていない。そのためにこれほどの混乱をまねいたと思うが、この事例を踏まえて今後同様の事例にいかに対応していくのかビジョンを示して欲しい。
今回の処置(検査対象月齢の引き上げ)のリスクとベネフィットの関係をもっと知りたかった。何故今48ヶ月なのか?もっと検証すべきでは。特にSRMの除去と範囲の理由が自分には十分に納得できずにいる。全体的に一般消費者に理解が得られる状況を作られているとは思えない。もっと平易で解り易い説明、言葉つかい。
今後の方向性、対策の変化の可能性が知りたかったが、よく分からなかった。例えば、牛由来肉骨粉の肥料利用の可能性等。行う場合に評価を行うのかどうかなど。
BSE検査も本評価に基づいて全国一律に行うようお願いしたい(リスク管理部門へのお願い)。ゼロリスクを追求する人たちへの対策が必要。
SRMの範囲についてもう少し判りやすい説明が必要消費者サイドに対して、
①国産牛については説明があり、理解した(我国の～)。②海外牛については、全く不明
良く分かり、参加した甲斐がありました。
食品安全委が科学的根拠にもとづいて判断されるということですが、何がどう科学的根拠であるのかをわかりやすく提案していただけるとありがたいです。もう少しデーターの定時があると「科学的」ということがわかったと思います。リスク管理省庁が決めることとリスク評価機関の立場のちがいが国民にはわからないのでマスコミに情報を流すときも安全委がOKだから…というニュースになり「どうして安全委はOKしたのか?」という疑問になると思います。マスコミに伝えるのも科学的根拠を提示することを徹底するのがいいのかもしれないのかわかりませんが、安全委がリスク判断しているのでは考えているのが大半かなとも思います。すなわち、リスク評価＝リスク判断と国民はとらえているということです。評価をどのように判断して施行するのは安全委ではないということですが、…国民にはなかなか分かりにくいので何かわかるような伝え方は工夫が必要だと思います。